

涅槃図とは？

涅槃図は、仏教の開祖・釈尊の入滅の様子を描いた図です。釈尊入滅の日と定められている2月15日に毎年「涅槃会」を行い、その際に掲げられます。当館で公開する「大涅槃図」は、駒澤大学に開校以来伝わるものです。

特別公開

だいねはんず

大涅槃図

2025年

2月15日土 ~ 2月28日金

「大涅槃図」

宝暦13年(1763)制作 駒澤大学所蔵
縦213cm × 横225cm

【開館時間】10:00 ~ 16:30 (入館は16:15まで)

【休館日】土(第3土除く)・日・祝
その他大学の定める休業日

【入館料】無料

【問い合わせ】〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1
TEL (03) 3418-9610

【後援】世田谷区教育委員会

詳細はこちら



第44回禅博セミナー

「太田治兵衛と本学大涅槃図が紡いだ250年の物語」

日時: 2月15日(土) 10:30 ~ 12:00

会場: 駒澤大学 中央講堂

講師: 仏教学部 横山龍顕先生

定員: 100名(先着順)

※詳細はホームページをご確認ください

事前申込者
限定!!

オリジナル付箋
プレゼント!

本学開校の明治15(1882)年度に寄贈され、現在まで学内の仏教行事で使用され続ける大涅槃図があります。その寄贈者である太田治兵衛(1847~1922)の生涯と曹洞宗との関りについて明らかにしたのが、今回の講演者横山龍顕先生の平成29年度当館紀要に掲載された論考でした。

今回、大涅槃図の展示公開に合わせ、横山先生をお招きし、その由来と寄贈者太田治兵衛についてお話を頂きます。